



2024 年新年のご挨拶

琴似ステップ会長 平子 玲子



明けましておめでとうございます。皆さん穏やかな新年を迎えられたことと思います、と書きかけたところで、北陸地帯に震度7の大地震です。それも元日の夕方、人々がそれぞれゆったり気分になっていたであろう夕食前の時間でした。今日2日は被害の実情が次第に報じられるようになりました。冬の北陸、私の知人もおりますので心配でなりません。さらに羽田空港での飛行機の衝突・炎上の事故。なんという年明けでしょう。亡くなられた方々の冥福をお祈りします。

一昨年の2月24日から始まったロシアのウクライナ侵攻は泥沼の様相を呈し、さらに昨年10月7日にはパレスチナのガザ地区を支配するハマスとイスラエルの間で軍事衝突が起き、増え続ける犠牲者には多数の子ども・女性が、そして現地の医療関係者の中からも犠牲者がでています。一般市民や医療機関への爆撃は国際法で禁じられているにもかかわらず、国連をはじめとする世界はこれを止めることができない。ほんとうにつらい年明けです。

岸田内閣は日本で製造される武器の大幅な輸出に踏み切りました。国の進路を大きく変えるこんな重大なことが国会の議論も経ずに決められる。まさに「民主主義が危機にある」と感じます。昨年を書きましたが、こうした姿勢には反対の声を上げていきたい。沈黙は現状を容認することです。

死に体が武器の輸出をよくも決め 広島を売りにした人武器も売り (2023.12.27 朝日川柳)

わたしは年末に東京の家族のもとへ行きました。29日は家族総出で大掃除をし、1年間の汚れを落としました。翌日は横瀬二子山に夫と行きました(娘は風邪気味でリタイア)。標高883mの小さな山ですが、最後のツメが急登でロープの連続。ちょっと大変でした。頂上で焼肉をし、熱燗で乾杯して山納めとしました。

今年は本州のスキー場も積雪が少なく大変だそうです。我がクラブの年末の初滑りでも雪不足で思いっきり滑るとはいきませんでした。今はグレンデの全コースが滑走可能になったようですが、いつもよりは少ないようです。今シーズンは伊藤さんが初級指導員にチャレンジします。「是非合格して欲しい」という気持ちでクラブ挙げて応援しましょう。そして怪我をすることなく皆さんでスキーを楽しみましょう。皆さん、今年もよろしく願いいたします。

幹事会報告 12月20日(水) Zoom会議

出席：大橋、菊地、平子、高田、中島

- 初中上級指導員研修会(12月9、10日、国際スキー場)：参加者：菊地、平子、高田、中島
- 初滑り会(12月24日、国際スキー場)：参加予定者(7名)：李、伊澤、岡崎、大橋、菊地、高田、平子
- 第1回例会(1月14日、手稲ハイランド)：今季より午前と午後と続けて実施
- 会報第472号について：1月中旬発行予定

次回幹事会：1月22日(月) 18:00よりZoom会議

12月9日～10日、今シーズンの指導員研修会が札幌国際スキー場で行われ、当クラブから高田（1日のみ）、平子、中島、菊地の4名の指導員が参加しました。9日当日は雨が降り最悪のコンディション、それでも雨が止んだ合間で1時間半ほどの講習が行なわれました（ウェアも濡れた状態）。次の日は気温が下がりゲレンデはアイスバーン状態（横滑りには最適？）、最近になく荒れた天候下の研修となりましたが、一通りの研修テーマの受講を受けました。参加された皆さん大変お疲れさまでした。



初滑り会（12月24日、手稲ハイランド）参加者：伊澤、大橋、岡崎、菊地、高田、平子

文：伊澤 睦子



今シーズンの初滑りはとても気持ち良かったです。ゲレンデはまだ石とブッシュが多かったですが、サンピラー現象を見ることができ、眼下には札幌市街が広がっていました。今年は雪が降るのが遅くこれからの積雪を願うばかりです。でも良いスキー日和でした。

指導員養成（実技）講習に参加して

伊藤 健



1月7日(日)、8日(月)に、初級指導員養成実技に参加しました。場所は岩見沢市の萩の山スキー場という家族的で昭和の雰囲気があるスキー場でした。子供連れの家族が多くて微笑ましく、子供の頃を思い出して優しい気持ちになれるスキー場でした。

ゲレンデコンディションは、1日目はアイスバーンの上に5～10センチ雪が降ったような感じでしたが、2日目は夜間に雪が降り圧雪車が入り、天候は快晴という絶好のコンディションでした。講師は全国スキー協議会技術部教育部長の野瀬孝さんが主にコーチして下さり、全国スキー協議会技術部員及び北海道スキー協議会技術部部長の五十嵐佳葉さんがアシスタントして下さいました。

野瀬講師の滑りはどの種目もとても美しかったのですが、特に急斜面小回りは『超カッコイイ』滑りで、自分もあのような滑りができるようになりたいと向上心を新たに持ちました。

私の滑りについては・・・いつも指摘されることをズバリ指摘されました。でも直すヒントもいただき検定会までの課題が明確になりました。

トランシーバーが数人に1台あり、他参加者の滑りを見た野瀬講師のコメントをほぼ全て聞くことで種目の理解が深まりました。またカメラスタッフの三上さんには滑りを全てビデオに撮っていただき、大変お世話になりました。

また私の苦手なコブ斜面レッスンの時間がありました。これについては・・・苦手ながらも果敢に挑戦される他の方の様子を見て、自分も逃げては行けない！！と自分で自分を激励しました。

安高さんに温かいサポートをいただきまして、今シーズン、集中してどうにか頑張って初級指導員一発合格したいと決意いたしました。

編集後記：会員の皆様、今年もどうぞよろしくお願いたします。諸物価の値上げと共にどのスキー場もリフト代が値上げされ、とうとう大人1日券が1万円を超えるスキー場も出ました。このような傾向が続くと、スキーはもはや市民のスポーツではなく、〇〇層の特権的なレジャーになってしまう恐れがあります。今年は伊藤さんが指導員検定に挑戦します。わがクラブからは暫く指導員が生まれていません。新しい指導員の誕生を祈ってみんなで応援いたしましょう。（安ベエ）